

令和3年3月24日

第3回（3月）

定例教育委員会会議録

荒尾市教育委員会

令和3年3月 定例教育委員会 議事録

1. 日 時 令和3年3月24日（水）13時30分

2. 場 所 43号会議室

3. 出席委員

教育長	浦部 眞
委員	境 民子
委員	西尾 直子
委員	旭田 國浩
委員	渡邊 義専

4. 出席事務局職員

教育次長兼教育振興課長	橋本 張幸	学校教育課長 兼教育審議員	永杉 尚久
生涯学習課長	宮脇 浩司	指導主事	大塚 真史
指導主事	溜渕 知昭	課長補佐兼学務係長	畑山 鉄也
給食センター 所長	永吉 万寿美	教育政策係長	吉村 麗月
給食センター 整備推進室長	岡村 哲明	スポーツ推進 係長	前田 恵子

教育長 ○開会宣言 令和3年3月24日（水）13時30分
 ○会議成立の確認（全員出席）
 ○議題、会議の日程等の承認
 ○会議録署名委員の指名（旭田委員）

1. 前回会議録の承認（境委員）
2. 議案

【議第6号 荒尾市学校運営協議会規則の一部改正について（教育振興課）】

- 事務局説明
- 質疑

各委員	特になし
-----	------

【議第7号 荒尾市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例施行規則及び荒尾市立図書館条例施行規則の一部改正について（教育振興課）】

- 事務局説明
- 質疑

各委員	特になし
-----	------

【議第8号 荒尾市就学援助要綱の一部改正について（教育振興課）】

- 事務局説明
- 質疑

委員	申請書を保護者に配布する時、保護者の収入基準であるとか細かく記載してあるのか。
事務局	現在も記載されていない。
委員	では、皆から提出されたものを当局が審査する感じか。
事務局	税情報だけの収入額ではなくて、非課税年金等も含めて算定している。
事務局	基準だけでは分かりにくいため、非課税世帯であるとか、児童扶養手当を支給されているなどのある程度目安となるような記載はされている。

【議第9号 荒尾市特別支援教育就学奨励費支給要綱の一部改正について（教育振興課）】

- 事務局説明
- 質疑

各委員	特になし
-----	------

【議第 10 号 荒尾市市民で支える小学校給食費補助金交付要綱の一部改正について（教育振興課）】

○事務局説明

○質疑

各委員	特になし
-----	------

【議第 11 号 荒尾市立学校職員安全衛生管理規程の一部改正について（教育振興課）】

○事務局説明

○質疑

各委員	特になし
-----	------

【議第 12 号 荒尾市立学校の教育職員の時間外在校等時間労働に係る面接指導実施要綱の制定について（教育振興課）】

○事務局説明

○質疑

各委員	特になし
-----	------

【議第 13 号 荒尾市学校医及び学校専門医の委嘱について（教育振興課）】

○事務局説明

○質疑

各委員	特になし
-----	------

【議第 14 号 荒尾市学校歯科医の委嘱について（教育振興課）】

○事務局説明

○質疑

各委員	特になし
-----	------

【議第 15 号 荒尾市学校薬剤師の委嘱について（教育振興課）】

○事務局説明

○質疑

各委員	特になし
-----	------

【議第 16 号 令和 3 年度荒尾市教育委員会学校教育目標（案）について（学校教育課）】

○事務局説明

○質疑

委員	重点努力の豊かな心の育成で、1 番のいじめの根絶ですが、特に学校現場で集中的に防止するように、早期発見早期解決をお願いしたいと思う。
事務局	現在、今年度の振り返りをそれぞれの学校でしてもらい集約を済ませたところ。その結果を、1 回目の校長会議において、しっかり話して、いじめ防止を最重点事項としていきたい。
委員	確かな学力の育成で、確かに二極化していると感じる。その中で、できない子を伸ばしていくというのは理解した、逆に、できる子たちへの働きかけというのはどうするのか。できる子はほっとくのか、またはそうではなくて、できる子たちをさらに伸ばしていく工夫をしてもらいたい。
事務局	説明が不足していた。自分の力で進めていける子は、更なる課題を教師が与えていく取り組みはしている。進んでいる子は、級友たちに教えていくことでより定着する授業スタイルを行っている。先生があらおベーシックを進める中で、一人一人を見ていき、個に応じた指導を行っている。
委員	一方では、働き方改革が推進されていくなかで、もう少しこの子には時間をかけてあげたいと思っても、先生の時間の確保が困難になってきている。昔は、土曜の午後、夏休みにも補習するなどしていた。現在においては、何ができるのか考えさせられる。確かな学力の育成に記載されていることで分かると思うが、進化型ベーシックを小中通してと追加記載しないと分からない先生もいるのではないか。指導することが教員たちの使命であると思う。もっと子供に触れ合う時間をかけてよいのではとも思う。
事務局	子供たちに学べる工夫をするのが、教師の使命である。ベーシックの理念は、全ての子供たちが活躍するということを考えているので、全ての先生たちに周知浸透させたい。

【議第 17 号 荒尾市少年指導センター規則の一部改正について（生涯学習課）】

○事務局説明

○質疑

委員	専任指導員は何名いるのか。
事務局	センターにいる職員 4 名のうち、2 名が専任指導員である。

【議第 18 号 荒尾市少年指導センター地区指導員の委嘱について（生涯学習課）】

○事務局説明

○質疑

各委員	特になし
-----	------

【議第 19 号 荒尾市地域学校協働活動推進員の委嘱について（生涯学習課）】

○事務局説明

○質疑

各委員	特になし
-----	------

【議第 20 号 荒尾市スポーツ推進委員の委嘱について（生涯学習課）】

○事務局説明

○質疑

各委員	特になし
-----	------

【議第 21 号 荒尾市地区社会教育主事補の委嘱について（生涯学習課）】

○事務局説明

○質疑

各委員	特になし
-----	------

【議第 22 号 荒尾市中増永集会所管理人の委嘱について（生涯学習課）】

○事務局説明

○質疑

各委員	特になし
-----	------

【その他 (1) 令和 2 年度一般会計補正予算（第 14 号）及び令和 3 年度一般会計当初予算について（教育振興課/生涯学習課）】

○事務局説明

○質問

委員	タブレットが整備され、子供がすごく楽しく使用している。令和 3 年度から、ICT 支援員が 2 名から 4 名に増員されるとのことだが、4 人でも足りないと思われる。
----	---

事務局	ICT 支援員は、その場の支援であるとか、教職員のスキルアップのためのアドバイスや研修などもすることができる。
委員	その 4 人の方は、学校を経験されている方なのか。それともパソコンに精通している方なのか。
事務局	教職員の免許を持っているとは限らない。ICT 機器に精通しており、ただ、学習のドリルや学習支援ソフトには知識があるため、ソフトの機能を駆使した授業提案や操作方法の支援は可能。
委員	コロナの飛沫感染対策として、パーテーション等を整備されているが、どれくらい整備されたのか。
事務局	ほぼ全校において、必要数を整備した。
委員	今回、コロナ対策として、学童クラブにおいても導入した。仕切りがあることで子供たちの集中力が増したように感じたため、学校の状況をお尋ねした。

【その他 4 月行事予定について】

○事務局説明

○質問

各委員	特になし
-----	------

【その他 次回定例教育委員会の日程について】

○事務局提案

事務局	次回の第 4 回定例教育委員会は 4 月 26 日（月）10 時 00 分から開催したい。
各委員	異議なし。
教育長	それでは、次回の第 4 回定例教育委員会は 4 月 26 日（月）10 時 00 分から開催する。

教育長 ○閉会宣言 令和 3 年 3 月 24 日（木） 15 時 10 分